

報道機関各位

熊本大学

熊本大学所蔵「松井家文書」新史料発見報告会
「加藤清正と名古屋城天守石垣」

熊本大学附属図書館が管理しているコレクションのひとつである「松井家文書」は、細川家の第一家老である松井家に伝えられたもので、細川家の「永青文庫」（本学への寄託史料）とともに、熊本藩政史上大変重要な史料と位置づけています。熊本大学永青文庫研究センターでは、平成 30 年度より「松井家文書」の本格的な調査を開始していますが、最近「名古屋城の天守石垣」に関する新しい史料が発見されました。

つきましては、7 月 20 日（土）に第 1 回市民セミナーを開催し、新発見の史料をもとに新たに判明した事実と史料発見の意義、名古屋城の普請について報告しますので、広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材をよろしくお願いいたします。

記

<熊本大学所蔵「松井家文書」調査 市民セミナーNo. 1>

「加藤清正と名古屋城天守石垣」

プログラム

報告Ⅰ（14：00－14：45）「清正の天守台普請 新史料発見の意義」

稲葉 継陽 永青文庫研究センター長 / 教授

報告Ⅱ（14：45－15：30）「細川家の名古屋城公儀普請」

後藤 典子 永青文庫研究センター特別研究員

【日 時】令和元年 7 月 20 日（土） 14：00～15：30

【会 場】熊本大学附属図書館 中央館 1 階（熊本市中央区黒髪 2 丁目 40 番 1 号）

【対 象】一般市民（興味がある方はどなたでも）

【参加費】無料、事前申込不要

※詳しくは別紙チラシまたはホームページをご覧ください。

<https://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/news/3375>

【問い合わせ先】

熊本大学永青文庫研究センター

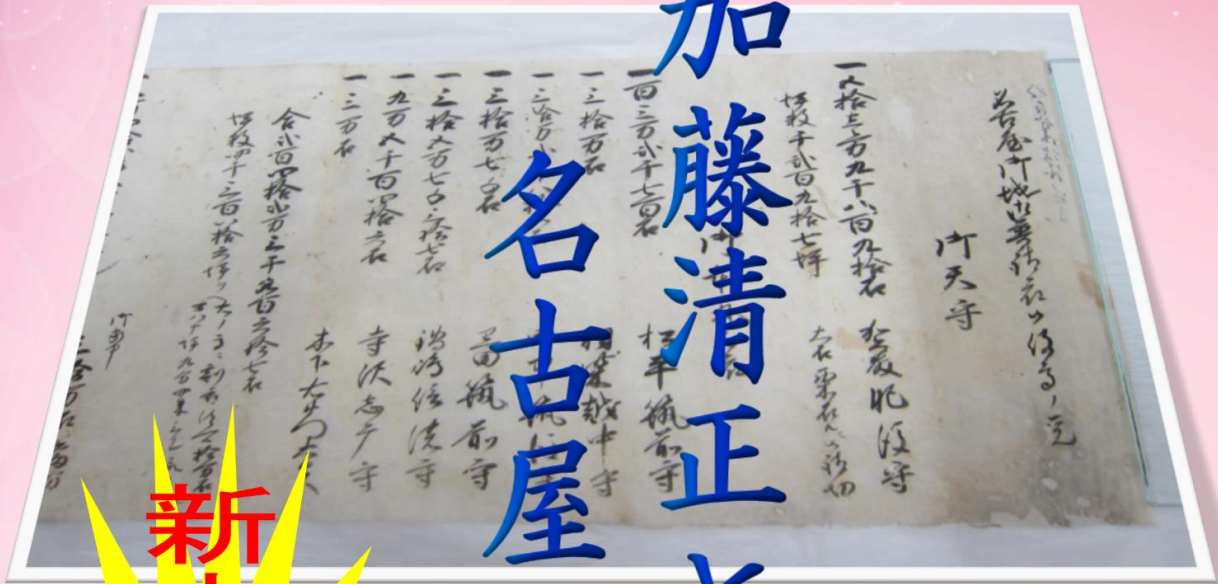
TEL：096-342-2304

（熊本大学附属図書館 TEL：096-342-2212）

加藤清正と

名古屋城天守石垣

新史料発見報告会



7月20日(土) 14:00~15:30

会場:熊本大学附属図書館1階ラーニングコモンズ

申込不要/参加費無料

14:00-14:45

報告1「清正の天守台普請 新史料発見の意義」

講師：稲葉 継陽(永青文庫研究センター長/教授)

14:45-15:30

報告2「細川家の名古屋城公儀普請」

講師：後藤 典子(永青文庫研究センター特別研究員)

【お問合わせ】 〒860-8555熊本県熊本市中央区黒髪2-40-1 熊本大学永青文庫研究センター
TEL:096-342-2304 e-mail:eiseiken@kumamoto-u.ac.jp

【主催】熊本大学永青文庫研究センター、熊本大学附属図書館

